長期入院中の子どもに
付き添うお母さんに届ける

「付き添い生活応援パック」

商品ご提供のお願い

キープ・ママ・スマイリング
Keep Moms Smiling!

NPO法人キープ・ママ・スマイリング
https://momsmile.jp
問い合わせ：kmsmiling@momsmile.jp

支援の背景

入院中の子どもに付き添い、小児病棟で共に寝泊まりする家族（多くは母親）の置かれている環境は、過酷なものです。子どもが眠っている隙に院内売店へ自らの食事調達に走り、子どもの治療や検査の合間を縫うように食事や休息を取り、夜は細切れの睡眠時間となり心身ともに疲弊しています。

現在、新型コロナウイルス感染症による院内感染を防止する目的で、多くの小児病棟は付き添い者交代や外出回数・時間を制限しています。その結果、これまで以上に付き添う母親の負担は増大しています。

また、コロナ禍による経済的困窮も追い討ちをかけ、付き添い家族の置かれている生活環境はこれまでにない厳しい状況となっています。

これまでの活動

NPO法人キープ・ママ・スマイリング（理事長：光原ゆき）は、2014年の設立以来、**「入院中の子どもに付き添う家族の生活環境の改善」**を目的に活動してきました。

なかでも力を入れて取り組んできたのが**「食事支援」**です。この活動は、当団体の理事長が子どもの長期入院に付き添った際、最も困難だったのが食事の調達で、栄養が偏り体調を崩してしまった体験に端を発しています。

付き添い者の滞在施設であるドナルド・マクドナルド・ハウスでの夕食づくりのボランティアからスタートし、現在では聖路加国際病院、佐賀大学医学部附属病院、東京医科歯科大学医学部附属病院の小児病棟などに定期的に食事を提供する「ミールdeスマイリング」事業へと発展しております。

2020年２月以降は、新型コロナウイルスの感染予防により小児病棟への立ち入りが制限されたことから、**当団体のオリジナル缶詰**（設立当初から応援してくださっている米澤文雄シェフ監修のもと製造）や地域の飲食店のお弁当をお届けすることで　**付き添い者への食事支援**を継続しています。

コロナ禍における付き添い家族の実情

2020年4月、お子さんが入院中の親御さんを対象に

「ご家族が付き添い生活を送る中で困っていること・不安なこと」について緊急アンケートを実施。

（回答の一部抜粋）

今までは面会や付き添いも旦那や祖父と交替でみたりしていたが、**１日一人のみの付き添いになったので、こどもから目が離せる時間がなく大変。**
少し離れて休みたくても行き場がない。看護師さんに見てもらえる時間も限られてるし、ご飯をゆっくり食べれる時間もなくて困る。

付添条件は**病棟外への外出禁止、売店への買い物も最低限**に抑えること。共有の飲食スペースも立ち入り禁止となり日当たりの悪い部屋で基本的にベッド上の生活。

体も動かせず、簡易ベッドでの睡眠にも体が休まらずあちこちが痛い。一度でも帰れば闘病中の息子に付添いできなくなる。

親の買い出しは短時間ならOKとなっているが2月以降1度も買い出しには行けていない。院内には小さな売店が1つと、食堂があるが全国各地から外来、検査に多くの人が訪れる病院のため**感染が怖くてほぼ病棟から出ていない。**

付き添いも片親で私1人のため、子どもはもちろん自分も感染したり体調を崩さないよう毎日必死。けれど**売店では炭水化物メインのお弁当やカップ麺ばかり、そのうえ割高なため栄養不足と金銭面ともに苦しい状況。**

面会の禁止・制限は９割以上
付き添い宿泊も半数近くが制限
（交代禁止・外出制限）

これまで以上に**小児病棟にこもらざるを得ず、交代したり買い物に行く機会が減っている**様子が伺われました。3年経った今も状況はほぼ変わりがありません。

付き添い生活応援パック配布スタート

そこで、長期間に及ぶ付き添いの日々を応援するために、
長期付き添い生活に欠かせない生活用品・衛生用品を詰め合わせ、
「付き添い生活応援パック」として無償で配布を決定。
2020年10月に開始し、2023年2月末までの間、２週間以上の
長期付き添い中の4,000家族へお届けすることができました。
小児病棟の付き添い制限の厳しさは変わらず、引き続き長期付き添い
家族へ配布をして参ります。

■入院中のお子さんの年齢

子どもが小さいほど親の付き添いは必要となっています。

■お届け先（病院・ご自宅）のエリア分布

応募者の居住地は北海道から沖縄まで。全国の付き添い者へ
お届けしています。

「付き添い生活応援パック」応募状況・認知経路

必要な方に届けるために、全国500の主要病院へチラシを送付し院内掲示・該当するご家族への周知を依頼しています。

応募者の「支援を知ったきっかけ」は、院内掲示・医療者からの紹介が55%と半数以上です。

最近は「付き添い仲間から」「Instagramで受け取った人の写真を見て知った」などクチコミ・SNS経由での応募が増えています。

これからも一人でも多くの方にお届けできるよう広報を継続します。

■「付き添いパック」を知ったきっかけ

■応募数の多い医療機関　2023.2月末時点

	病院名	配布数
1	福岡市立こども病院	106
2	ボバース記念病院	70
3	九州大学病院	63
4	名古屋大学医学部附属病院	59
5	大阪府立母子保健総合医療センター	51
6	広島大学病院	45
7	岡山大学病院	43
8	東北大学病院	40
9	大阪市立総合医療センター	40
10	京都大学医学部附属病院	40
11	長野県立こども病院	35
12	札幌医科大学附属病院	35
13	国立成育医療研究センター病院	34
14	大阪大学医学部附属病院	33
15	旭川医科大学病院	32
16	北海道大学病院	31
17	三重大学医学部附属病院	31
18	北海道立子ども総合医療・療育センター	26
19	宮崎大学医学部附属病院	26
20	静岡てんかん・神経医療センター	25
21	群馬県立小児医療センター	25
22	鹿児島大学病院	24
23	京都府立医科大学附属病院	24
24	東京大学医学部附属病院	23
25	長崎大学病院	23
26	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	23
27	弘前大学医学部附属病院	20
28	あいち小児保健医療総合センター	19
29	榊原記念病院	18
30	久留米大学病院	18

協賛企業一覧（食品）

常温保存できる食品、栄養補助食品、お菓子、飲料を協賛いただいています

	企業名（50音順）	ご支援いただいた商品
食品・菓子・飲料など	株式会社曙	おかき
	株式会社アルマテラ	アガペシロップ、チョコレート
	石井食品株式会社	レトルト食品
	株式会社榮太樓總本鋪・細田協佑社	飴ポケット缶・羊羹
	エイチアンドダブリュー株式会社	スイートな焼き芋缶詰
	株式会社木の屋石巻水産	サンマ・サバ・クジラ缶詰
	３時のかんぶつやさん	焼き菓子
	サンスター株式会社	寝具ケアミスト、保湿クリーム
	シックスセンスラボ株式会社	サプリメント
	日本菓子BB協会・会員企業	各種お菓子
	ヘテパシフィック株式会社	お菓子、スープ
	POST COFFEE株式会社	デカフェコーヒー
	マルハニチロ株式会社	さんま・サバ・ツナ缶詰
	丸美屋食品工業株式会社	とり五目おこわ
	三島食品株式会社	ふりかけ
	森永製菓株式会社	ウイダーinゼリー、お菓子
	株式会社龍角散	おくすり飲めたね

敬称略、2021.10月時点（掲載をご許可いただいた企業様のみ）

協賛企業一覧（生活用品・活動資金/助成金）

付き添い中に役に立つ・ホッとできる商品をご協賛頂いています。

	企業名（50音順）	ご支援いただいた商品・基金名
生活用品（洋服・化粧品など）	株式会社アジュバンコスメジャパン	化粧水、フェイスマスク、化粧石鹸、リップグロス
	エーザイ株式会社	保湿クリーム
	川辺株式会社	ブランドハンカチ、タオル
	サンスターグループ	スムージー、タブレット
	シュバイツアー高橋株式会社	オリーブ油石鹸
	株式会社バスクリン	入浴剤
	株式会社美・ファイン研究所・フロムハンド	化粧品、美容液、ポーチ
	株式会社琵琶湖グランドホテル	温泉の素
	ピジョン株式会社	お湯のいらないシャンプー、体拭き、おしりふき、アルコール消毒
	株式会社ファーストリテイリング	洋服、靴下、ひざ掛け、マスク
	株式会社フェリシモ	お食事エプロン、段ボール
	有限会社リバーサイド・株式会社インティ	マスク
	株式会社ワコール	ショーツ
助成金	株式会社フェリシモ	フェリシモ助け合い基金
	クラシエホールディングス株式会社	しるしの日基金
	アコム株式会社	役職員一人ひとりが企画・実行する社会貢献活動
	Readyfor	新型コロナウイルス感染症：拡大防止活動基金

敬称略、2021.10月時点（掲載をご許可いただいた企業様のみ）

寄付・協賛の背景や目的

SDGs 目標12
つくる責任つかう責任

ロゴ・デザイン変更での在庫の活用

表記・印刷ミス等での在庫の活用

滞留在庫の活用

ママ向けプロモーションとして

応援パックを受け取ったご家族の声①

応援パックをお受け取りになった方からの感謝の声をご紹介します。

アンケートでは、平均4.6（5段階）と大変高い満足度をいただいております。

送っていただいた物を見たとき、頑張って！負けないで！一人じゃないよ！と、**応援してくれている人がいるんだ。と、すごく救われました。** 心に余裕がなく、常に不安で潰れそうだった心が少し軽くなったのです。一人じゃない。

急に決まった長期入院にただただ不安しかなく、子どもに必要な物の準備は出来ていたのに、自分の身の回りや食事の準備がほとんど出来ておらず、**困っている中でたくさんの品物を届けて頂き本当に助かりました。**

食べ物だけでなく、タオルや衣料品まで入っており、**ダンボールを開けるワクワク感が非日常で楽しかった。**支援してくださる組織の皆様、そしてそれを応援してくれる企業の方々に感謝しています。

想像していたよりいろいろな物が入っており、内容もどれも実用的で、２週間程度と思っていた付き添い入院が、最短でも１か月と言われ、**沈んでいた心がほっくり暖かくなりました。**

入院付き添い生活をカバーできるほど幅広く、助かりました。付き添い者のことをよく理解してくださっているなと感じられる品物が多かった。

たくさんの思いが届きました。そのとき病状もよくなくて精神的に参っていましたが気晴らしというか単調な日々の中、物が届くというのは嬉しいものでした。

お風呂に入らなくても、ご飯がまともに食べれなくても、まともに寝れなくても、どんなに付き添い生活が大変でも、子どもはもっと頑張っていて、決して弱音を吐いてはいけない、自分は辛いとも大変とも思ってはいけないような気がしていました。ですが、このような活動をしてくれてる方たちがいて、**自分の頑張りを認めてもらえているようで、すごく気持ちの面でも救われました。**

本当まさに「これあったら助かる！」というものばかりでした。頑張ってるのは本当に子どもたちですが、こうして**付き添いの親にも目を向けていただきありがとうございました。**

応援パックを受け取ったご家族の声②

もらって嬉しかった商品についてのコメントをご紹介します！

親子ともども煮詰まっていたところに、サプライズのプレゼント。ほんとに気持ちがほんわかしました。**ハンドクリームの良い匂いに癒やされながら、頑張ろうと思いました**。退院したら入浴剤も楽しみにしています。

服と靴下のセット。病院では半袖で過ごせるので、季節が変わったことに気づかず、付添交代して帰る機会があったときに自分だけ季節が違ったので、**まだ衣替えが追いついていないため、とてもとても助かりました**。

病院は乾燥しているので肌が荒れるのですが、子どものことで精一杯で、自分のことなどまったく構う余裕も無くて…。 でも、お化粧を目にして、ちょっと構おうかな、と思っただけで心が華やぐ気がしました。

榮太棲のど飴。ここで出会えるとは…。純粋に食べてみたかった物でした（笑）**疲れたときに、甘くて癒されてます**。お芋の缶詰も美味しかったです。

基礎化粧品やハンドクリーム、手指消毒剤など使いやすい形状でありがたかったです。食材も、温めずに食べられるので、**子どもから離れずにいれて良かった**です。

コーヒーパックが嬉しかったです。コーヒーのサブスクリプションがあることを知らなかったし、**普段飲まないちょっといいコーヒーを飲む楽しみ**が味わえました。

野菜の入ったお粥やにんじんのスープは、優しい味で美味しく、**野菜不足の生活にはとても有り難かった**です。 チンするおこわも手軽で美味しかったです。

現在の病院では売店が充実してなくて野菜不足になるので野菜ジュースが美味しくて嬉しかったです。また、子どものエプロンも嬉しかったです。

新しい下着を入れていただいていたのがとても嬉しく、**『あぁ誰かが助けてくれているのだな』と安堵感を覚えました**。

「付き添い生活応援パック」企画概要

長期付き添い生活に欠かせない生活用品・衛生用品の詰め合わせ袋を届け、長期間に及ぶ付き添いの日々を応援します。

小児病棟の付き添いママたちへ、応援の気持ちを込めて届ける商品のご提供をお願いします！

配布対象	２週間以上の付き添い（病棟泊り込み）予定者
配布数	毎月200-300個を予定 ＊ご提供いただく個数は、何個でも構いません。中途半端な個数でも大丈夫です。
告知方法	小児がん拠点病院をはじめ長期入院児の多い病院にチラシを掲示、当団体ウェブサイト、SNS（Facebook,Twitter,Instagram）
受付方法	応募画面へ入院計画書（2週間以上入院予定と明記されたもの）の画像を添付の上エントリー
配布内容	当団体オリジナル缶詰、レトルト食品、マスク、消毒ジェル化粧品、洋服、 その他食品・日用品
希望商品	食品（賞味期限は事前にご相談ください）、日用品、など小児病棟にて暮らす外出が難しいご家族にとって嬉しい商品　＊ノベルティグッズは原則対象外とさせていただきます。
納品先	当団体オフィス（東京都中央区銀座4-13-19 銀林ビル４F/03-6822-5371）
備考	誠に恐縮ながら送料はご負担ください。受領証はお渡しします。 パンフレット類は１部同梱可能です。
広報	支援企業として当団体ウェブサイト・SNSにて名称を記載させていただきます。 付き添い中のご家族へ応援メッセージ（任意）は同梱するメッセージ集とウェブサイト上に掲載いたします。ロゴ・お写真のご提供をお願いいたします。

直接支援に加え、地域の支援団体を通じて応援する形もスタートしました。

「賞味期限が迫っている」「ロゴ・パッケージが変更となった」など流通に乗らない商品をロス対策としてご寄付いただくケースも多く「在庫が発生したタイミングで出せる数だけ寄付」という形で大丈夫です。「ママ向けにプロモーションしたい新商品」など、サンプリング目的でご支援いただくケースもあります。また、大量にご支援いただける際には、地域の病児・家族支援団体へお届けする形も併用し、一人でも多くの病児家族にお届けします。

ウェブサイト上での掲載イメージ

NPO法人キープ・ママ・スマイリング：病気の子どもや発達がゆっくりな子どもを育てるお母さんを応援します！

キープ・ママ・スマイリング
Keep Moms Smiling!

検索

キープ・ママ・スマイリングについて　私たちの活動　活動レポート　支援の方法　応援団・サポーター　マンスリーサポーター入会

サポーターご紹介

キープ・ママ・スマイリングの活動を支援くださる皆さまをご紹介します。
一緒に病児・ゆっくりさんのご家族が笑顔でいられるように支援する「Smile Keepers」の皆さまです！

商品の寄付・協賛企業

「株式会社久松農園」様よりたくさんのニンジンをご寄付いただきました。（2019/08）

「川辺株式会社」様よりハンカチ・タオルをご寄付いただきました。（2020/03）

「株式会社サイテックファーム」様より夢菜レタス各種をご寄付いただきました。（2020/03）

ピジョン株式会社様に消毒洗浄剤、清拭タオル、お湯のいらない泡シャンプー、お尻ふきなどをご寄付いただきました。

SUNSTAR様から、野菜スムージー「SODATECO」、ハウスダスト対策に寝具クリーンケアミスト「pure-ism」をいただきました。

「企業組合津島あぐり工房」様より「ぽんかん」をご寄付いただきました。（2020/03）

「株式会社メイセイトレーディング」様より豚肉をご寄付いただきました。（2019/03）

浅草かっぱ橋「飯田屋」様からお鍋とフライパン（アレンジクッキング＆トークライブで使用）をご寄付いただきました。（2020/10/30）

「有限会社至誠庵」様から無添加で炊いたつくだ煮をいただきました。

「３時のかんぶつ屋さん」様から乾物を使った健康的で優しいスイーツをいただきました。

「美・ファイン研究所」様からママたちをホッと笑顔にするアロマ香るコスメをいただきました。

「株式会社フロムハンド」様から忙しいママの肌を優しくいたわる小林照子先生が開発した化粧品をいただきました。

「株式会社フェリシモ」様から幼い子どもが入院した時に活用できる「お食事エプロン」をいただきました。

「株式会社ファーストリテイリング」様から付き添い生活に欠かせない衣服をいただきました。

「株式会社細田協佑社」様、株式会社榮太樓總本舗様からホッと安心できる「榮太樓飴」と「エナジー羊羹」をい

・企業ロゴ掲載
・ご寄付商品紹介
・HPへリンク
を掲載させていただきます。

応援メッセージレター掲載イメージ

商品をご寄付くださった企業からの
応援メッセージをご紹介します！

全てのメッセージは
コチラから⇩

株式会社細田協佑社 / 株式会社榮太樓總本舗

いつも頑張っていらっしゃるお母さま方へ
私たちは株式会社細田協佑社、株式榮太樓總本舗という東京日本橋に本店がある和菓子屋です。
この度ご縁を戴き、弊社の代表商品「おしるこ」「榮太樓飴」等をプレゼントさせて戴くことになりました。
お悩み、お疲れの心を少しでも癒して頂ければと思います。
美味しい飴で喉を労ってあげてください。

ー株式会社細田協佑社　代表取締役副社長　細田 将己さんー

ピジョン株式会社

お子さまの入院に付き添うご家族の皆さま方へ
育児用品総合メーカーである当社は「赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にします」を存在意義として掲げています。専門的なケアを必要とする赤ちゃんとご家族向けの「ちいさな産声サポートプロジェクト」をはじめ、様々な活動を通して赤ちゃんとご家族をご支援させていただいております。
この度、付き添われるご家族の方に少しでもホッとするお時間をと思い、当社の衛生用品をお贈りいたしました。心ばかりはございますが、お役に立てれば幸いです。

ー代表取締役社長　北澤 憲政さんー

川辺株式会社

病気のお子さんをもつご家族への支援をされている活動に、ハンカチや服飾雑貨を取り扱う私たちが少しでもお役に立てればと思っています。今は直接お会いできませんが、ハンカチを通じて少しでも喜んでくれたり、笑ってくれたり、そんな一瞬でもみなさんを明るくすることができ、みなさまと繋がることができるのであれば幸いです。
お子さんにとっては元気なお父さん、お母さんでいることがなによりも大切です。これからも病気のお子さんとご家族のみなさまと寄り添えるよう取り組みたいと思っております。

ー代表取締役社長　岡野 将之さんー

株式会社アルマテラ

アガベシロップやオーガニックのチョコレートなどの自然派の食品を食べて皆さんが笑顔になってもらえるならば、私もとても嬉しいです。

私も経験者です、応援しています！

ー代表取締役　薮田 桂さんー

「付き添い生活応援パック」には、皆さまからの応援メッセージ集を印刷して同封しています。

アンケートからも「自分たちを応援してくれる企業がいることに励まされた」との声をいただいています。

付き添い中のご家族に向けたメッセージをぜひお寄せください。

ご協賛いただく商品情報、応援メッセージ原稿・ロゴデータの入稿は以下QRコードからリンクするフォーマットよりお願いします。

- 商品情報（商品名、個数、納品予定日）
- 同封チラシの有無
- ウェブやSNS、プレスリリース掲載の可否
- 応援メッセージ
- 担当者情報
- 掲載ロゴデータ
- リンク先URL

NPO法人キープ・ママ・スマイリング

キープ・ママ・スマイリング
Keep Moms Smiling!

- 名称　　：特定非営利活動法人
  キープ・ママ・スマイリング
- 団体設立：2014年11月14日
- 所在地　：東京都中央区銀座4-13-19 銀林ビル4F
- URL　　：https://momsmile.jp
- Mail　　：info@momsmile.jp
- Tel　　：03-6822-5371（代表）
- スタッフ（正会員）：41名（2023年2月時点）
- 事業概要：病気の子どもを育てる母親・家族の支援事業

ずっと　雨が　ふってても
いつも　太陽が　てらすから
あんなに　元気な虹が　でる
それでも　太陽だって　沈むことがある
どんな日も　どんな時も　どんな場所でも
おなかが　すいちゃうみたいに
笑顔だって　ペコペコになる
ママよ　世界でひとつの　大切な太陽
ママよ　あなたが笑うと　みんなが笑うから
Keep Moms Smiling!　Keep World Smiling!
子どもの発達、病気に向き合うママにもポカポカ笑顔を。